

美原走ろう会 会報

2021年 第3号

93ヶ国 5,151人参加 東京1964
205ヶ国 11,092人参加 東京2020+1
 1年延期コロナ禍で異例の開催に
メダリストは感謝 感謝 感謝



東京オリンピック 2020

八田武士

東京オリンピック2020はコロナ

対策としてほとんどの競技が無観客で実施されました。その結果大きなトラブルもなく無事終了しました。日本選手団の成績は金銀銅のメダル獲得数は柔道・レスリング等の頑張りで合計58個と過去最高数を記録しました。選手の皆さんお疲れさまでした。一方陸上競技に目を向けてみるとメダルの獲得はなく振るいませんでした。



しかしトラック競技の女子1500mで田中希実選手が頑張って日本記録を3度も更新し見事8位入賞を勝ち取ってくれました。この記録はトラック競技では25年ぶり中距離走では93年ぶりという素晴らしい記録でした。改めておめでとうございますと申し上げます。

3年後のパリ・オリンピックでは是非メダルを期待したいものです。ほかの陸上競技の種目の選手も皆さんも大活躍されることを祈っています。

人生2度目の東京オリンピック スポーツには役割があり開催意義もある



2020 東京五輪 開催に思う

釜野圭市

今回の東京五輪は新型コロナウィルス感染の影響で、想定外の無観客での開催となる。選手は1年間の延期にも耐え、多くの人の思いが込められた特別な五輪である。更に東京では4度目の緊急事態宣言で「こんな時にオリンピック?」の声もある中、こんな時こそスポーツの底力!!と思うのである。

開会式は厳粛な入場かと思っていたが、選手の表情は陽気で明るく、まるで開催を喜び祝っているかのようだった。

「お・も・て・な・し」で開催を勝ち取り選ばれたあの日から、



実は57年前 中学2年の時 聖火ランナーでした

当時陸上部だったので日の丸のユニフォームを着て高知県の国道を走りました。一生忘れられない思い出です。

8/29 二上山マラニック中止

今年は残念ながら中止することとなりました。
公式行事の中止が相次ぎ五輪記事が多く申し訳ありません

Official Report

7/23 東京五輪2020開幕
史上初の1年延期・無観客という形で東京五輪開会式が新国立競技場で開催されました。

7/30 東京五輪陸上競技開始

陸上競技は後半に登場し、8/5札幌で開催された男子20k競歩で池田選手が銀メダル、山西選手が銅メダルを獲得しました。

8/1 大台ヶ原RUN中止

今年は直前まで開催の準備をしてましたが、残念ながら新型コロナの第5波の兆しがあり昨年に続き中止となりました。

8/8 東京五輪2020閉幕

19日間の日程で開催された東京五輪が閉幕となりました。早朝札幌で最後を飾る競技の一つ男子マラソンが開催され大迫選手が6位入賞と健闘しました。

8/24 東京パラ五輪2020開幕

新型コロナ感染者数が国内で2万人を超える第5波の最中、13日間の日程で東京パラリンピックが開催となりました。

8/29 二上山マラニック中止

今年は残念ながら中止することとなりました。

公式行事の中止が相次ぎ五輪記事が多く申し訳ありません

Topics

東京オリンピック 日本の中長距離界を振り返る メダル2個/58と入賞者6名が今の実力

	金	銀	銅	4位	5位	6位	7位	8位
マラソン						大迫(男)		
50k競歩						川野(男)		
20k競歩		池田(男)	山西(男)					
10000m							広中(女)	
5000m							三浦(男)	
3000m障害								田中(女)
1500m								

こんな日本選手今迄いなかつた

日本の陸上中長距離界は過去最高のメダル獲得数といわれる中で、全体的には到底貢献したとは言えない成績でした。しかし個人に目を向けると今迄日本では見たこともなかったパフォーマンスを発揮した選手達がいました。

余裕で決勝に進んだ三浦選手

3000m障害で49年ぶりの決勝進出、しかも4位まで2秒差の7位入賞の三浦選手。決勝より予選で驚いたのがクロスカン

トリーに強そうな黒人選手の中で最後は流して1位通過でした。



前でレースを引っ張る広中選手

女子1万mで25年ぶりの7位入賞、しかも決勝で自己ベスト更新の広中選手。決勝で様子を見ながら記録よりメダル狙いの走りをする外国人選手を横目に前に出て集団を引っ張る走りは圧巻でした。

会員の皆様もそれぞれに様々な思い 五輪開催が残すものとは

世界中がより良い関係に

井上正年

コロナ禍の中でのオリンピック開催に賛否両論があった中、無観客で開催されました。

アスリート達は1年延長になったにもかかわらず開催を夢見て努力してきたのでしょう。その成果もありこれまでのオリンピックの中で最高の数の金メダルを獲得しました。たった2週間足らずのオリンピックだったのに、素晴らしいパフォーマ

ンスが世界中の人々を魅了したことでしょう。今が新型コロナ感染拡大の緊急事態宣言中だというのも忘れるほどでした。

世界中の人々がオリンピックでのアスリート同志の繋がりのように、よりよい友好関係を築いて欲しいものです。

多様性と不变性の中にいる

藤本和典

205の国や地域からの参加だった東京五輪。57年前には

Schedule 9・10・11

- 9/5 第17回体協理事長杯開会式【中止】
- 10/16 一泊研修旅行【中止】
- 秋以降 楽しい記録会(新企画検討中)
- 11/14 大阪チャレンジ登山マラソン
- 12/3 さつきの学園マラソン大会支援
- 12/12 第7回美原マラソン&駅段大会
- 1/2 新春ジョギング&菅生神社初詣
- 1/23 第76回堺市民駅伝大会

Information

◆連絡網について

会員の皆さんとの連絡方法については、会報(4回/年)とHP会員連絡事項が主な方法でしたが、日常活動における緊急の連絡方法については、穂満副会長、川田副会長、藤本からメールを主な手段として連絡するようにします。八田会長と副会長、釜野顧問、書記とは隨時連絡を取り合うものとします。宜しくお願い致します。

NRより先を見て走る田中選手

彼女にとって日本新記録は何なのかと感じてしまう田中選手の決勝までの足取りでした。女子1500mで5位までとは1秒差の史上初8位入賞という快挙を成し遂げました。



予選から4分を切らないと決勝には残れないと積極的なレースをした結果が日本人初の3分台となり8位入賞に結びついでいます。

パリでリベンジの中長距離界

大迫選手が引退の男子マラソン、エース不在の女子マラソンと不安材料はあるものの、競歩、中距離には明るい兆しが見えています。3年後にはメダルラッシュを願っています。

スポーツという概念がなかった国もありました。また世界平和が最大のテーマでした。

スポーツで自己のベストを尽くすことは変わりませんが、今回の東京五輪ではお互いを認め合うという多様性と調和が大きなテーマとなっています。将来はもっと誰でも出れる五輪になっているかもしれません。パラリンピックのように。

久し振りに梶原さんと話しました。57年前も五輪終了後首相退陣したけど今回も同じやね。五輪を政治の道具にだけはしないでほしいものです。